

## 令和7年度 学校教育評価

No.	項目	児童	保護者	職員
1	学校は、コミュニティ・スクールの仕組みを生かして、地域や保護者の方と連携・協力し、学校をより良くしようとしている。	93	81	96
2	学校は、授業参観や通信、ホームページなどで、学校や学年・学級の様子を伝えようとしている。	92	83	92
3	子どもは、運動場や教室、廊下など、安全な環境の中で生活している。	93	94	96
4	子どもは、掃除や当番活動を進んで、また最後までやり抜こうとしている。	92	95	96
5	子どもは、「命を守る訓練」を繰り返し行うことで、命の大切さを理解し、安全・安心な生活を心がけている。	95	98	100
6	子どもは、見守り隊や地域の方、保護者の協力のおかげで、安心して登下校している。	97	94	100
7	子どもは、授業中、仲間や先生の話最後まで聞いている。	81	91	83
8	子どもは、授業中や様々な活動の中で、進んで自分の考えを発表したり、話し合ったりしている。	76	79	92
9	子どもは、授業の内容がわかりやすいと言っている。	83	95	75
10	子どもは、英語の授業に楽しく参加している。	84	90	92
11	子どもは、あいさつ、ほかほか言葉、よいことみつけ、なかよし(たてわり活動)などで、仲間とのつながりを大切にしている。	92	95	96
12	子どもは、きまりやマナーを守っている。	90	93	92
13	子どもは、いじめを許さないという気持ちを持ち、誰とでも仲良く話したり遊んだりしている。	89	96	96
14	職員は、ICT(タブレット、デジタル教科書等)を活用した授業を工夫している。	84	95	100
15	職員は、あたたかい学校風土づくりに熱心に取り組んでいる。	85	93	96
16	職員は一人一人のよさを見つけ、自信と意欲につながる言葉かけや励ましをしている。	87	93	96
17	家庭や地域では、子どもが学校や家庭で頑張ろうとしていること(目標など)を理解して励ましている。	93	90	92

18 明郷小のよいところ。今後取り組むとよいところ。(自由記述)

【児童の姿について】

- ・大きく元気な声で挨拶してくれる。とても気持ちがいい。元気がもらえる。
- ・明るく親切。素直、天真爛漫。元気で活発。
- ・自分で考えて行動できる。意欲的。
- ・仲良く、礼儀正しい。
- ・ほかの学年との交流の機会が多いのがよい。同学年に限らず大人とも会話できる。
- ・みんな明郷小のことが好きで自信を持っている。
- ・授業中挙手し、元気に答えている子が多い。
- ・学校行事に意欲的に参加しようとする。親子清掃の姿に感心した。
- ・高学年になっても男女問わず仲が良い姿がすてき。

【学校生活について】

- ・参観時に、普段の様子を事細かに教えてくださり、本当によく見てくださっている。ありがたい。
- ・先生方がよく声をかけてくださっているおかげで、よりよい学校生活がおくれている。
- ・担任の先生と一緒に遊んでくださったり、悩みを聞いてくださったりする。信頼できる先生が側にいて安心して過ごすことができる。
- ・子供たちががんばったことを、上手にほめている。
- ・教室や学校環境がよく整理されている。
- ・プロジェクターや大型テレビ(電子黒板)は、見やすく有効に活用されている。今後は、ホワイトボード・黒板の手書きの良さと融合して「わかりやすい」掲示とするかがポイントになる。
- ・教科書のどこをあけてよいか見失っている子がいた。ページ数や見てほしいところを、前のどこかに示すだけでも、誰一人取り残さないことにつながると思う。

### 【PTAについて】

- ・コロナ禍を経て、イベント等が中止されたままの地域が多数ある中、PTAはじめ地域、学校の協力により、子供たちにかげがえのない経験をさせてもらっていると感じる。
- ・PTAの活動を通して、講師を呼んでの学びの場があるとありがたい。食育や地球環境、アスリートの方々との講演会やしめ縄作りなどの参加型ワークショップなど。できる限り学校や地域に関わっていきたいので、こうした活動があると参加しやすいし、親が学習することで子供にもよい影響があると思う。

### 【CSについて】

- ・通学路に見守りで立っていただいている皆様には、感謝しても足りないくらい。いつもありがとうございます。
- ・学校、家庭、地域が協力して、子供たちのためにいろいろ取り組んでいる。今後もぜひ。
- ・今後も、地域活動など児童と親が関われる行事がたくさんあるとうれしい。
- ・学校、家庭、地域の風通しがよい、よりよい環境で子供たちが過ごせることを願っている。
- ・近所同士で子供と親が顔見知りになり、挨拶をしあえる関係ができるとよい。顔が見える関係が大切である。
- ・けやき祭りが一番、学校・家庭・地域の取り組みを実感できる行事だと思う。今年は、また学校に行く必要があり煩雑であった。

### 【その他】

- ・運動会を10/11月にしてほしい。クラスがかわって一か月後では、仲が深まっていない。団結が深まれば、それにクラスとしての力も伸ばせるのではないか。→他の学校行事、地域行事との兼ね合いで決定する。
- ・中庭の遊具が使えないのは老朽化？子供たちの遊びを通した体力づくりのため、いつ頃までに使用できるか知りたい。→教育施設課によると、取り換えが必要。予算規模が大きく、数年後になる見込みとのこと。
- ・HPに、子供の様子をのせてほしい。更新が多いと保護者も安心するので期待している。→個人情報への配慮が必要であるため、できる範囲で。
- ・スマート連絡帳のおたよりが、プリント掲載のためにスマホで読みづらい。→PDF版で。
- ・タブレットの使用について、立ち止まって考えてほしい。→PTAで話題にする。
- ・宿題を自主学習にしたことによる変化を、悪い面も含めて検証を。→学習指導部で検討。
- ・クラブにバドミントンがなくなり、子供は残念そう。→その年度にできる内容を検討する。
- ・校区内の不審者情報等、子供の安全にかかわる情報を共有してほしい。→不審者情報のためのアプリ登録を推奨
- ・ひだまりの子が、いつも一人で帰っているのが心配。→やむを得ない。Ottalに期待。

### 【児童の声】

- ・素直でよいと思ったことは進んで実行に移そうと努力できる。・素直さと思いやりの心がある。
- ・いろんなことに挑戦してみようという意欲の高い子が多い。
- ・明るくて優しい子が多い。友達が困っていると進んで助けようとする。
- ・当番活動や委員会のキャンペーンなどに、進んで真面目に取り組んでいる。
- ・学年が上がっても素直でやさしい、子どもらしさをもつ子が多い。
- ・けやき委員会のよいこと見つけの双方向の取り組みは、クラスや学年を超えて仲良くなれたりつながりがもてたりできてよかった。
- ・地域行事に元気に参加している。ラジオ体操、夏祭り、親子清掃、けやき祭り。
- ・ほかほか言葉をたくさん使う。あたたかい。・みんながなかよく生活している。・みんなが協力している
- ・あいさつがいっぱい。朝から学校が明るくなる。毎日良いスタートにしている。
- ・元気なうたごえ。
- ・掃除を静かにすみずみまでやっている。校舎がピカピカで気持ちいい。
- ・三つの伝統（あいさつ・歌声・掃除）
- ・キャンペーンをたくさん行っている。課題をキャンペーンにし、楽しく直している。
- ・みんながやさしい。声をかけてくれる
- ・人のことを理解しようと、考えながら人と関わる。・工夫して頑張っている。
- ・いじめが起きないように話し合っている。
- ・みんなが安心して頑張って授業をしている。・スマイルカードが送られてきてうれしい。
- ・鮎つかみなど、地域で触れ合うことが多い。
- ・ボールがいっぱいあって、給食がおいしい。
- ・イチオシ大作戦を通して、前よりも「ありがとう」「どういたしまして」の声が聞こえてくるようになっていくことが、明郷小がよくなっていきていることだと感じる。
- ・先生がやさしい。そうだんにのってくれる。はげましてくれる
- ・次は、廊下を走らないこと、暴言に対して取りくんでいくとよい。
- ・あいさつ隊で張り切っている人も、一人になると急にしない。いつでもどこでもできるとよい。
- ・ボランティアの力を伸ばしていくために、ボランティア活動に関係するキャンペーンをつくる。
- ・池の掃除
- ・運動場でドッジボールなどをしている人たちの中を通ったり近づいたりしないようにするルールをつくる。（避けるときに当たりそうになる）